

障害管理簿 xx部 (年度)

種別(1.信用系 2.管理経済系 3.JA固有 4.連合会固有 5.運用系 6.社内業務 7.その他)

種類(1. オンライン異常 2. ハッチ処理エラー 3. 誤処理 4. その他)

影響(1.顧客 2.JA 3.連合会 4.外部機関 5.センター内部 6.その他)

原因(1. ハード障害 2. 設計ミス 3. コーディングミス 4. テスト漏れ 5. 運用ミス(オペ) 6. OS/ミドルウェア障害 7. 回線障害 8. NW機器障害 9. 事務・作業ミス 10. その他)

公：文書

コ:コンピュータ連絡

他:その他

[illegible]

記入例

影響 (1. 顧客 2. JA 3. 連合会 4. 外部機関 5. センター内部 6. その他)
原因 (1. ハード障害 2. 設計ミス 3. コーディングミス 4. テスト漏れ 5. 運用ミス(オペ) 6. OS/ミドルウェア障害 7. 回線障害 8. NW機器障害 9. 事務・作業ミス 10. その他)

公:文書
コ:コンピュータ連絡
他:その他

なお、対応完了時は「HXX. XX. XX対応完了」と記入する。

看過防止のため、定期的に再発防止策の対応状況を確認する。

「既存バグ～対応コスト」までの項目は、開発部のみ記載とする。